A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **141**　開催日 **2018/11/25**

会場： **堺市金岡公園体育館**

観客数:1750	開始時刻:12:00	終了時刻:13:57	試合時間:1:57	主審:山本　和良	副審:高橋　宏明

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎
コーチ　：　上杉　徹

通算　：　**4** 勝 **5** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**12**

サントリーサンバーズ

監督　：　荻野　正二
コーチ　：　酒井　大祐

通算　：　**8** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**23**

1	**25**	第1セット【0:25】	**19**	**3**
	21	第2セット【0:27】	**25**	
	12	第3セット【0:23】	**25**	
	21	第4セット【0:26】	**25**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **0**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **3**

第1セット

25	関田	竹元	第1セット	栗山(米山)	大宅(小川)	**19**
	高野	堤(小池)		星谷	鈴木	
	出耒田	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ		ﾑｾﾙｽｷｰ(山本)	藤中(謙)	

リベロ: 山本　リベロ: 鶴田

第2セット

21	竹元(内藤)	堤(小池)	第2セット	星谷	米山	**25**
	関田	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ		ﾑｾﾙｽｷｰ	大宅(小野)	
	高野(宮原)	出耒田		藤中(謙)	鈴木(喜入)	

リベロ: 山本　リベロ: 鶴田

第3セット

12	関田(松岡)	出耒田	第3セット	星谷	米山	**25**
	高野	堤(宮原)		ﾑｾﾙｽｷｰ	大宅(加藤)	
	竹元	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ(佐川)		藤中(謙)	鈴木	

リベロ: 山本　リベロ: 鶴田

第4セット

21	ｼﾞｮﾙｼﾞｪﾌ	竹元	第4セット	星谷(喜入)	米山(秦)	**25**
	宮原(小池)	高野(堤)		ﾑｾﾙｽｷｰ	大宅	
	出耒田(内藤)	関田		藤中(謙)	鈴木	

リベロ: 山本　リベロ: 鶴田

第5セット

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

まず始めに改めてホームゲームでの熱い応援をありがとうございました。
ホームの大声援のおかげもあり、第１セットを良い流れで取る事ができた。
第２セット以降は、サントリーさんのムセルスキー選手を中心とした精度の高いバレーボールに押し切られてしまった。
しかし、我々もホームゲーム堺大会で大きな収穫を得ることが出来たので、次に繋がる戦いであった。
年内残りリーグもあと少しだが、引き続きチーム全員で戦っていきたいと思う。
応援よろしくお願いいたします。

<監督コメント>

第１セット、堺ブレイザーズのサーブとディグに苦しめられ、セットを落としたが、第２セット以降は日々の練習の成果が出て、サンバーズの持ち味がでた。
控えの選手の活躍もあり、チームが一丸となり勝利できたことは、来週につながると思う。
選手、スタッフ陣に感謝し、勝利出来るよう頑張る。
本日も、たくさんのご声援、ありがとうございました。

<要約レポート>

ホームで２連勝を飾りたい堺ブレイザーズと現在２位を走るサントリーサンバーズの一戦。
第１セット、堺は序盤リードを許すも竹元の連続ブロックで逆転すると、リードを保ったまま、高野のコースを打ち抜く鋭いスパイクで得点を重ね、先取する。
第２セット、一進一退の攻防が続くが、サントリーは終盤ムセルスキーの強烈なスパイクで抜け出し、そのままセットを奪い返す。
第３セット、第２セットでリズムを掴んだサントリーは、ムセルスキーにボールを集め確実に得点を重ね、終盤には藤中のサービスエースや米山の巧みなスパイクで８連続得点と堺を大きく突き離し連取する。
第４セット、巻き返しをはかりたい堺はジョルジェフを中心に攻撃を組み立て反撃を試みるも、安定した試合展開を見せたサントリーが追いすがる堺を寄せつけず勝利した。
サントリーは連勝を６に伸ばした。

作成者 ： 村田　光直

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。